

「文理融合・文系産学連携促進事業」 成果発表会

京都産学公連携機構では、文理融合および文系の産学連携の取り組みを支援する「文理融合・文系産学連携促進事業」の平成20・21年度実施分の成果発表会を開催します。産学連携と言えば理工系のイメージが強いですが、「マーケティング」、「まちづくり」、「デザイン」をはじめ、文理融合・文系分野との連携により、新事業、新商品開発等のビジネスチャンスにつながる大きな可能性があります。今後の事業展開のご参考に、ぜひご参加ください。

●日時……平成**23**年**1**月**20**日(木) 13:30~17:00

●場所……**ハートピア京都 3階 大会議室** (京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 番地)

※詳細は裏面をご覧ください。

●講演会 (13:40~14:20)

「文系・芸術系シーズを活用した産学公連携の未来像」

立命館大学映像学部 教授 細井 浩一氏

コンテンツ産業の構造が大きく変容するなか、他産業との新しい関係や連携が始まりつつあります。文系・芸術系シーズを活用した実験的な社会連携プロジェクトとして立命館大学が取り組んできた「太秦戦国祭り」や「京都ストリートファッション」、「キャンパスエリアワンセグ放送」などの事例を通じて、産学公連携による新しいビジネスイノベーション創造の可能性を考えます。

●成果発表会 (14:30 ~17:00) 以下の7名の事業関係者から研究成果と現在の取り組み状況についてご発表いただきます。

1

まちの「灯りイベント」研究会 代表者 京都橘大学現代ビジネス学部 教授 織田 直文氏

活動内容・目的 まちづくりにおける灯りイベントの意義を考察するとともに、ケーススタディとして、山科区で取り組まれ始めている陶器を用いたイベント「陶灯路」のあり方を研究する。

2

ハスの実の食品機能性を活かした茶菓製造プロジェクト

代表者 京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授 中村 考志氏

活動内容・目的 城陽市近郊の湿地帯ではハスを観賞植物として栽培しているが、ハスの実は廃棄されており、これに新たな食品機能性を見出した上でそれを活かした京都独自の茶菓を開発することを目指す。

3

「水源の里」地域農産物ブランド化研究会 代表者 京都府立大学生命環境科学研究科 教授 宮崎 猛氏

活動内容・目的 京都府内の農作物関連中小企業と連携した「水源の里」地域における京野菜等の農作物・加工物の地域ブランド化を社会実験的に実施することを目的とする。

4

モノづくり中小企業活性化研究会 代表者 京都リサーチパーク(株) 代表取締役常務 橋永 雅夫氏

活動内容・目的 再生医療の実現には研究開発や周辺分野の産業化が重要であり、モノづくり企業の得意分野である。今回、デザインを活用し、モノづくり企業の再生医療分野への参入支援ガイドブックを作成した。

5

マンガレストラン設立構想研究会 代表者 京都国際マンガミュージアム 事務局長 上田 修三氏

活動内容・目的 食文化とマンガコンテンツのコラボレーションの可能性を調査・研究し、これまで日本や世界に存在しなかったマンガと飲食が融合した新しい事業展開策を模索する。

6

「駅中おみやげ」創出研究会 代表者 (社)京都産業会館 専務理事 石田 達氏

活動内容・目的 産業界、産業支援機関、芸術系大学、行政の連携による京都市営地下鉄「駅中おみやげ」の創作スイーツの創出を目指す。

7

住環境疾病予防研究会建築部会 代表者 京都大学大学院農学研究科 准教授 藤井 義久氏

活動内容・目的 安全・安心・快適で、住み手の健康増進に寄与する居住環境を創造及び普及することを目的に、「京都産木材や自然素材でつくる快適空気質の京町屋の普及システムの開発」を目指す。

●募集定員……**先着100名**

●参加費……**無料**

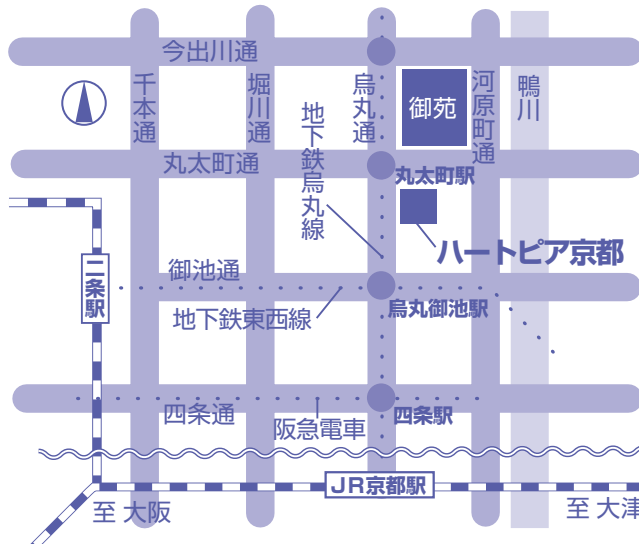
主催：京都産学公連携機構／後援：近畿経済産業局（予定）



●お申し込み・お問い合わせ

……京都産学公連携機構事務局（担当：藤森）
TEL：075-229-6455 E-mail：sangakukou@kyo.or.jp

※お申し込みの際は、下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、京都産学公連携機構事務局（FAX：075-212-7022）まで送信してください。



「文理融合・文系産学連携促進事業」 成果発表会

（平成 23 年 1 月 20 日）

参加申込書（切り取り不要）

FAX: 075-212-7022

先着 100 名 申し込み締切日：1 月 14 日（金）

京都産学公連携機構事務局 行

※ふりがなをお願いします 参加者氏名		所属・役職	年齢
所属所在地 〒			
TEL:	FAX:	E-mail アドレス	
※ふりがなをお願いします 参加者氏名		所属・役職	年齢
所属所在地 〒			
TEL:	FAX:	E-mail アドレス	

※お申し込みのうえ、直接会場にお越しください。参加証等は発行いたしません。定員オーバーのため参加不可の場合のみ、連絡させていただきます。
※ご記入いただいた個人情報は、機構事務局からの各種連絡・情報提供のほか、発表会参加者の実態調査・分析のために利用させていただきます。